



あらゆるデータを活用可能にする AIデータプラットフォーム

株式会社DATAFLUCT

代表取締役CEO 久米村隼人

ver1.0



DATAFLUCT, Inc.

Strictly Confidential



企業理念

持続可能な未来を、
アルゴリズムの共有で実現する

ビジョン

データを商いに。
Data Science for every business.

会社名	株式会社DATAFLUCT（データフラクト）
資本金	14億9,712万（資本準備金含む）
設立日	2019年1月29日
住所	東京都渋谷区桜丘町1-4 渋谷サクラステージ SHIBUYAサイドSHIBUYAタワー7階
代表者	代表取締役CEO：久米村 隼人
人員数	88名 *2025年4月時点
事業内容	①データプラットフォーム構築・運用支援事業 ②DX推進支援・運用支援事業 ③サステナブルデータビジネス事業
主要株主 （略称）	経営陣、UTEC、国分グループ本社、竹中工務店、東芝デジタルソリューションズ、ポーラ・オルビスホールディングス、三井住友海上キャピタル、tb innovations、ハイブリッドテクノロジーズ、エアトリ、FUJI、全日本食品、他

DATAFLUCTのビジネスモデル



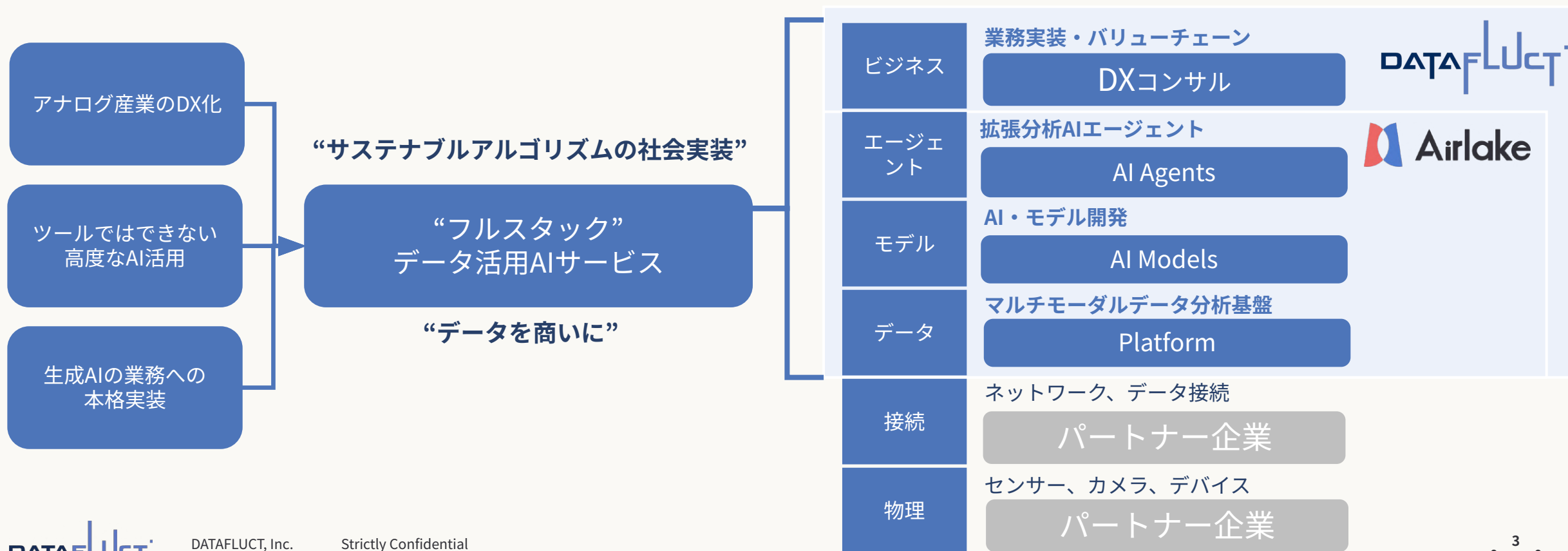
データ基盤・モデル開発・エージェント開発をフルスタックで提供します

Airlakeは、高度な「データ基盤+AIエージェント+AIモデル」をワンストップで行えるカスタマイズ前提のSaaS・PaaSの総称です。

課題・ニーズ

提供価値モデル

ソリューションレイヤー



大手を中心とした安定した顧客基盤

食品 / 卸売 / 小売 Food / Wholesale / Retail

予測



予測



予測



予測



分析



分析



最適化



最適化



予測



公共 / 運輸 Utilities / Transportation

予測

分析



基盤



基盤



分析



建設 / 不動産 Construction / Real Estate

分析



基盤



製造業 Manufacturing

最適化



分析



GX



GX



IT / サービス IT / Service

基盤



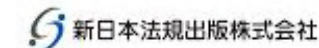
東芝デジタルソリューションズ株式会社

構造化

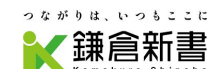


三井住友海上

基盤



基盤



GX



基盤



DATAFLUCTの特徴：垂直型（Vertical） AI開発に特化



水平AI・開発AIとは別に、部門業務に特化したAIのこと。

エンタープライズAI レイヤー構造

👥 全社員

🏢 各部門

💻 エンジニア

🌐 水平

全社員向け

汎用的な業務支援・全部門共通ツール
ChatGPT, Gemini

🎯 垂直

部門特化型

専門業務に特化・部門固有の処理
Airlake

🗄️ 専用DB必須

⚡ 開発

エンジニア向け

開発効率向上・コード生成・支援
Cursor/VS Code/Devin

🏗️ 基盤AI（GCP, AWS, Azure）

共通インフラ・API・セキュリティ・データ処理基盤
すべてのAIシステムを支える基盤インフラストラクチャー

アプリ層

基盤層

Airlake: 企業内のデータ活用における3つの主要課題を解決



データがなくては、「最適化」できない問題を、一網打尽に解決できます。

3. 分析人材・スキル不足

- データサイエンティスト人材の確保困難
- ビジネス理解と分析スキルの両立が必要
- 投資対効果（ROI）測定の困難さ



Airlake
AI agents

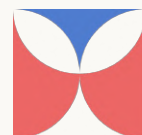
BIやpythonの勉強をしなくてよい。
すべて、日本語の対話のみで、
自由なデータ分析ができる。

2. リアルタイム分析能力の不足

売れ筋商品の
迅速な補充困難

需要変動に応じた
動的価格設定未実現

来店予測に基づく
人員配置最適化



Airlake
AI models

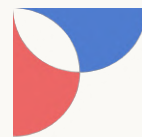
SCM領域で、需要予測、在庫最適化、
物流最適化、人員最適化、S&OPで
実績がある、高精度なAIモデル開発。

1. データ標準化の遅れ

各部署・拠点で
独立したシステム使用

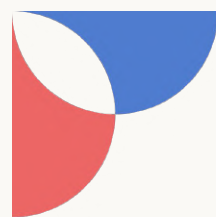
データ整備
フォーマット不統一

非構造化データ
技術的制約



Airlake
platform

ノーコードで、
簡単にデータ収集・加工ができる
AIエージェント時代のデータ基盤。

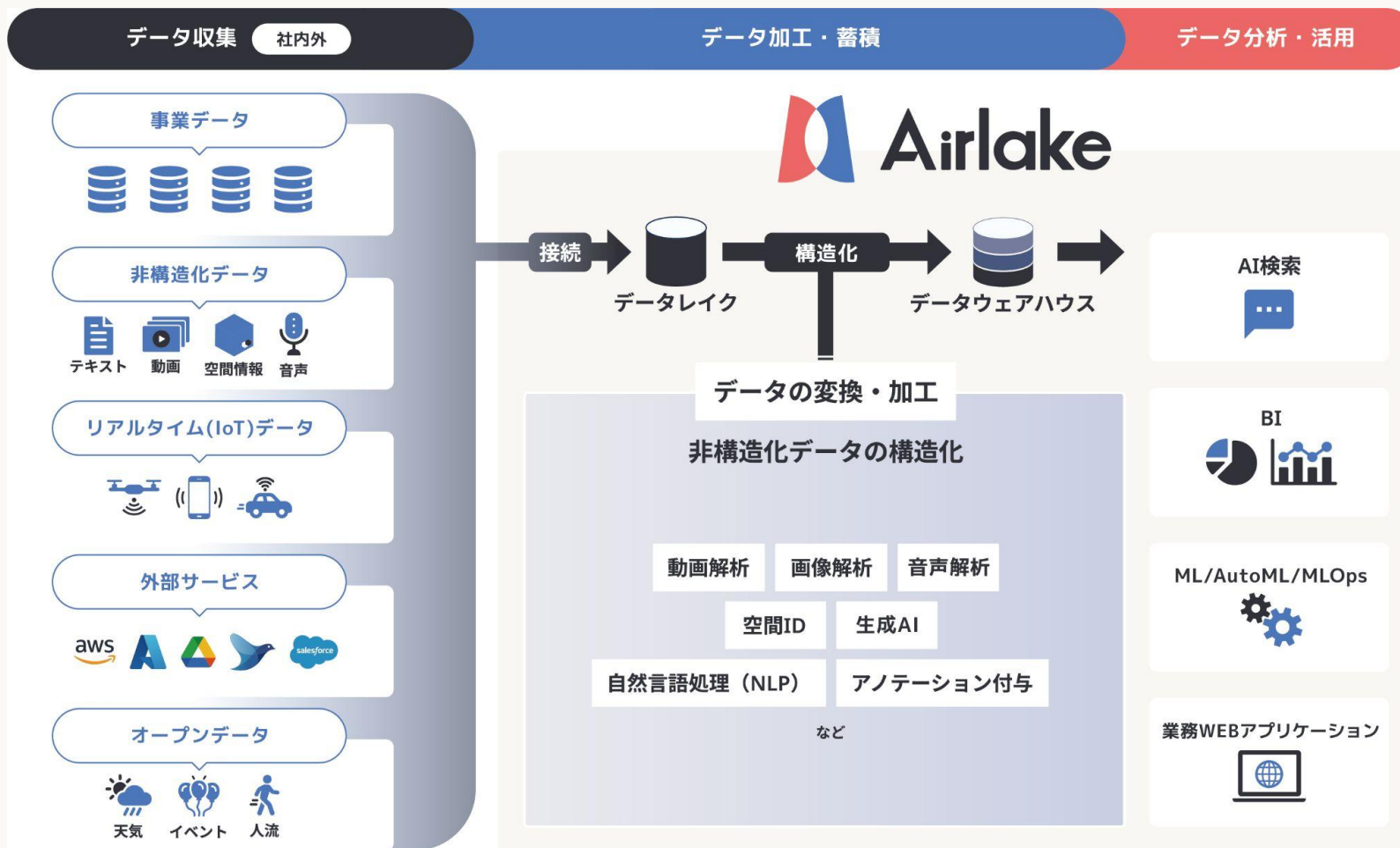


Airlake
platform

あらゆるデータを活用可能にする
AIデータプラットフォーム



Airlake platformサービス全体像



データ収集

オンプレミス、外部サービス、オープンデータからあらゆる形式のデータを収集

データ加工・蓄積

データに合わせたAIモデルで非構造化データを活用しやすい形式に構造化

データ分析・活用

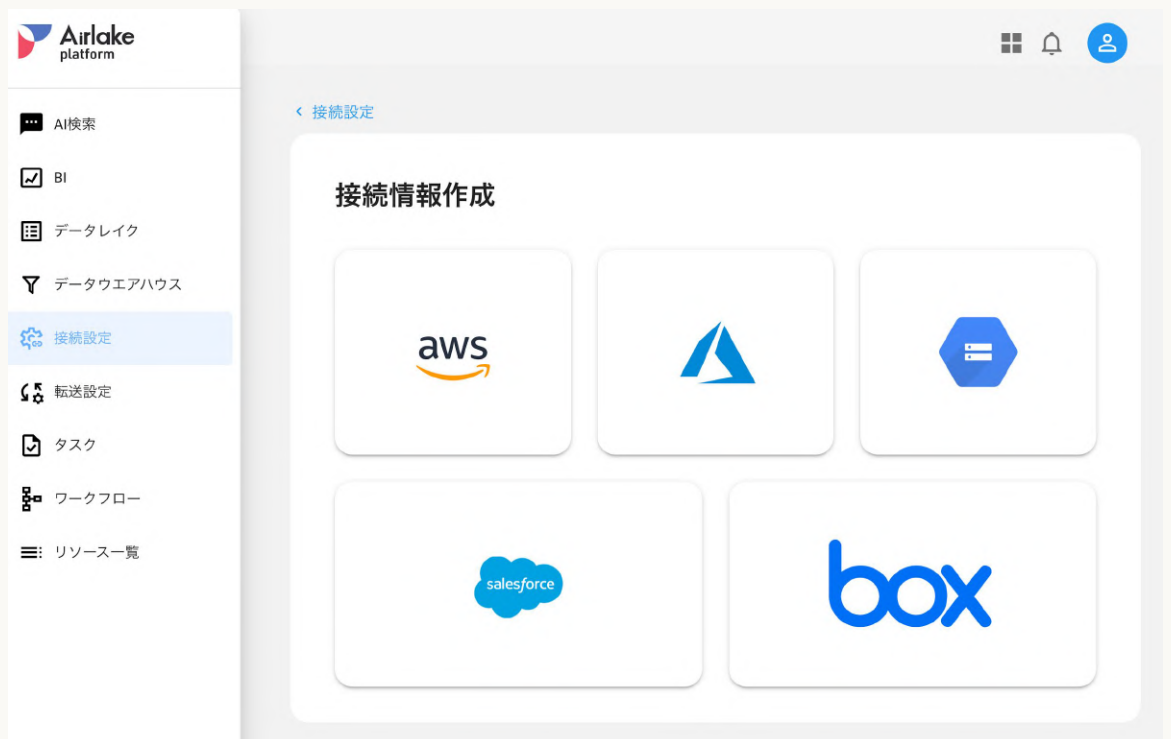
AI検索、BI、機械学習利用、業務アプリ利用と幅広いアウトプットに対応

① データ接続、転送設定

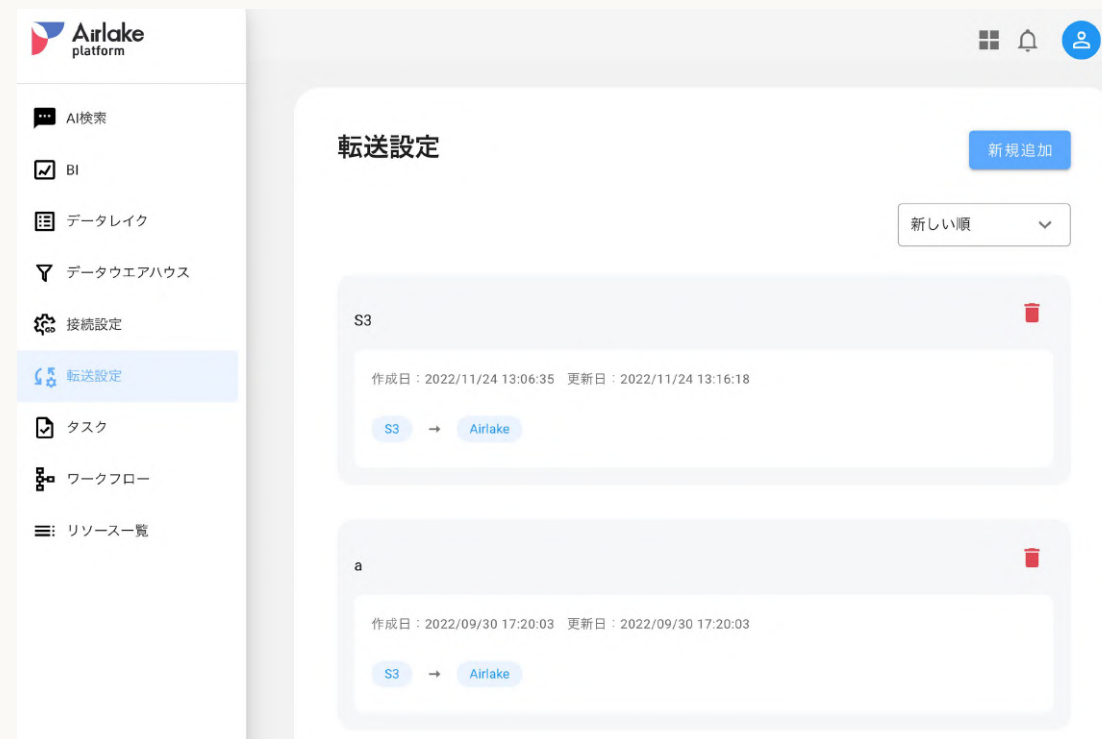


各種クラウドストレージ、SaaSサービスとの連携が容易に可能。

以下キャプチャ内の接続情報以外のサービスやRDSにも接続が可能です。



(接続設定画面)



(転送設定画面)

② データレイク、データウェアハウス



Datalakeに構造化機能を搭載し、DWHへの連携を容易に。



データレイクに格納したファイルに合わせた構造化エンジンを提供。構造化したデータをスムーズにデータウェアハウスに連携することが可能。各種BIツールへの連携も可能です。

データレイク

名前 キーワード検索

バケット / nlp

名前	サイズ	作成者	更新日時 ↓
input_accident_report_2.csv	352.0bytes	—	2025/03/10 10:14
input_accident_report.csv	254.0bytes	—	2025/03/06 16:35
test_folder	—	—	2025/01/20 13:03
input_accident_report.pdf	878.9KB	—	2023/03/29 14:51

1ページあたりの行数 10 1-4件目 / 4件

- *AI検索
- 編集
- 移動
- ダウンロード
- テキスト変換
- 削除

(データレイク画面)

データウェアハウス

データベースを追加 クエリ加工

検索 エディタ × customers × エディタ新規作成

テーブル作成
削除
接続キーを作成
接続キーを削除

Index	Customer_Id	First_Name	Last_Name
85	03A1E62ADdeb31c	Corey	Hc
71	CBCd2Ac8E3eBDF9	Alexandria	Bui
3	BE91A0bdcA49Bbc	Darrell	Dou
4	8cad0b4CBceaeec	Miranda	Beat
5	78C06E9b6B3DF20	Chad	Davic

(データウェアハウス画面)

③ ワークフロー機能



データに関わる操作をUIより簡単にワークフロー化

データ受領から、構造化処理、データウェアハウスへの連携などのタスクを自動化し、繋げることが可能です。



The screenshot shows the Airlake platform workflow configuration interface. The left sidebar contains navigation options: AI検索, BI, データレイク, データウェアハウス, 接続設定, 転送設定, タスク, ワークフロー (highlighted), and リソース一覧. The central area is titled '< ワークフロー一覧' and shows a workflow named 'Aワークフロー' with a '保存' button. Below this, there is a list of tasks: 'データの受領', '構造化処理', and 'データマート作成', each with a '+' button to add more tasks and an 'X' button to remove them. The right sidebar contains settings for the workflow, including a toggle for '有効・無効化', 'スケジュール設定 ※ JST' with options for '時間毎', '日毎', '1週毎', and '1月毎', 'アラート設定 ?' with a dropdown for '新たに指定するメールアドレスへ' and an 'EMAIL' input field, and '有効期間を設定' with 'する' and 'しない' buttons. At the bottom of the right sidebar, the date '2025/05/16 ~' is displayed.

④ AIチャット検索機能 (RAG自動生成)

構造化データでRAGを生成し、チャットによる問い合わせが可能

音声、画像、ドキュメントなどを構造化したデータから、自由にRAGを構成することが可能。テキストだけでなく表やグラフの出力も可能です。

The screenshot shows the Airlake platform interface. On the left is a sidebar with navigation options: AI検索, BI, データレイク, データウェアハウス, 接続設定, 転送設定, タスク, ワークフロー, and リソース一覧. The main area displays a chat window with the following content:

User: ナレッジに追加しているファイルの中身の概要を教えてください。

System: このファイルの内容は、複数の発電所やその他の施設における建設、修繕、改修、除却などの様々な工事の詳細を記載したものです。主に建築、電気設備、防水、照明、空調機の設置や更新など、様々な専門業者によって行われた工事の具体的な内容や期間、費用が分類されて記録されています。また、各施設での新設備の設置や既存設備の更新・除却に頻繁に行われており、維持管理や機能向上のための持続可能な取り組みが確認できます。

User: 各発電所の修繕履歴を表で表示してください。

System: 以下は、各発電所の修繕履歴をまとめた表です。この表には、発電所の名称、修繕工事の種類、工事期間、および具体的な修繕内容が記載されています。

発電所名	修繕工事の種類	工事期間開始日	工事期間終了日	具体的な修繕内容
豊平発電所	内装修繕	1984-02-04	1984-02-12	内装塗装1365㎡、床修繕塗装310㎡
豊平発電所	空調修繕	1985-07-1	1985-07-1	空調機1台、冷却水ポンプ1台

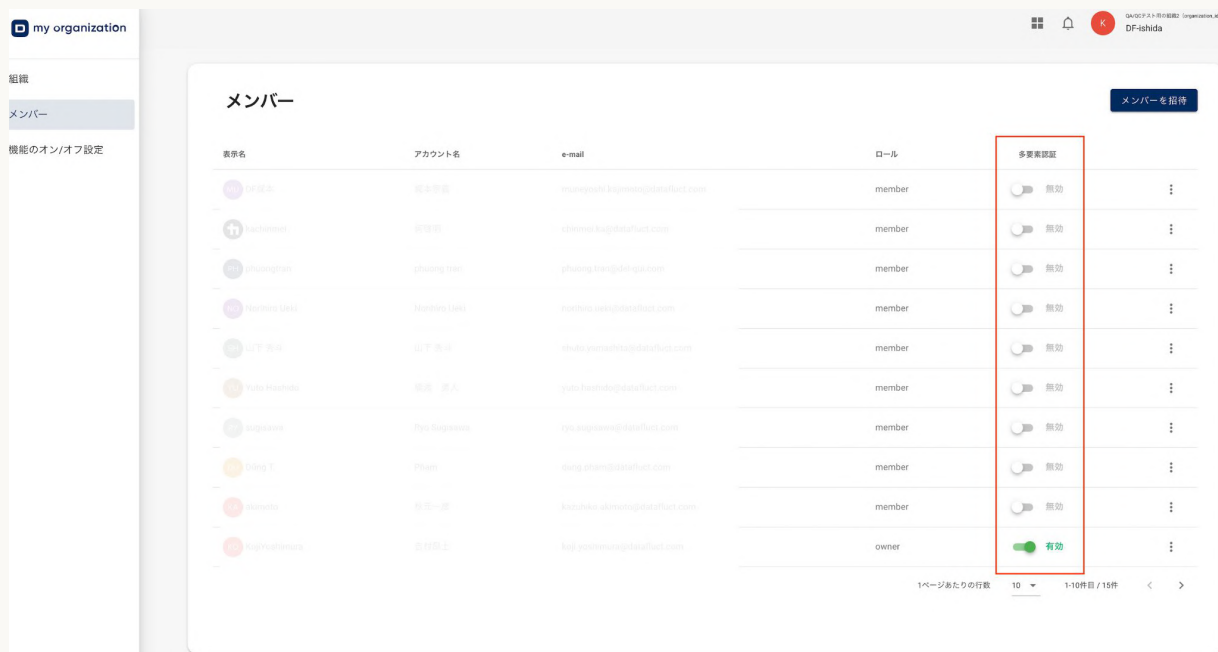
At the bottom of the chat window is a text input field with the placeholder text "Airlake内のデータについて質問する" and a blue arrow button.

⑤ その他 - 認証

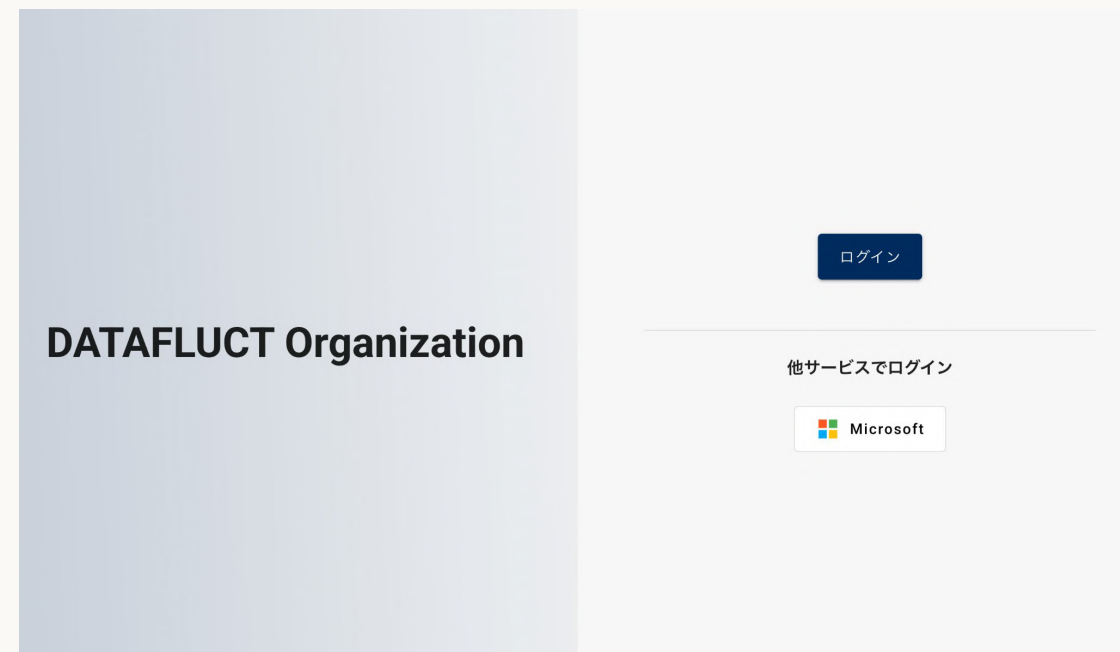


多要素認証、SSO対応(Azure AD)に対応

ID/PASS認証に加え、Authenticatorアプリを使用した多要素認証、Azure ADとのシングルサインオンに標準で対応が可能。



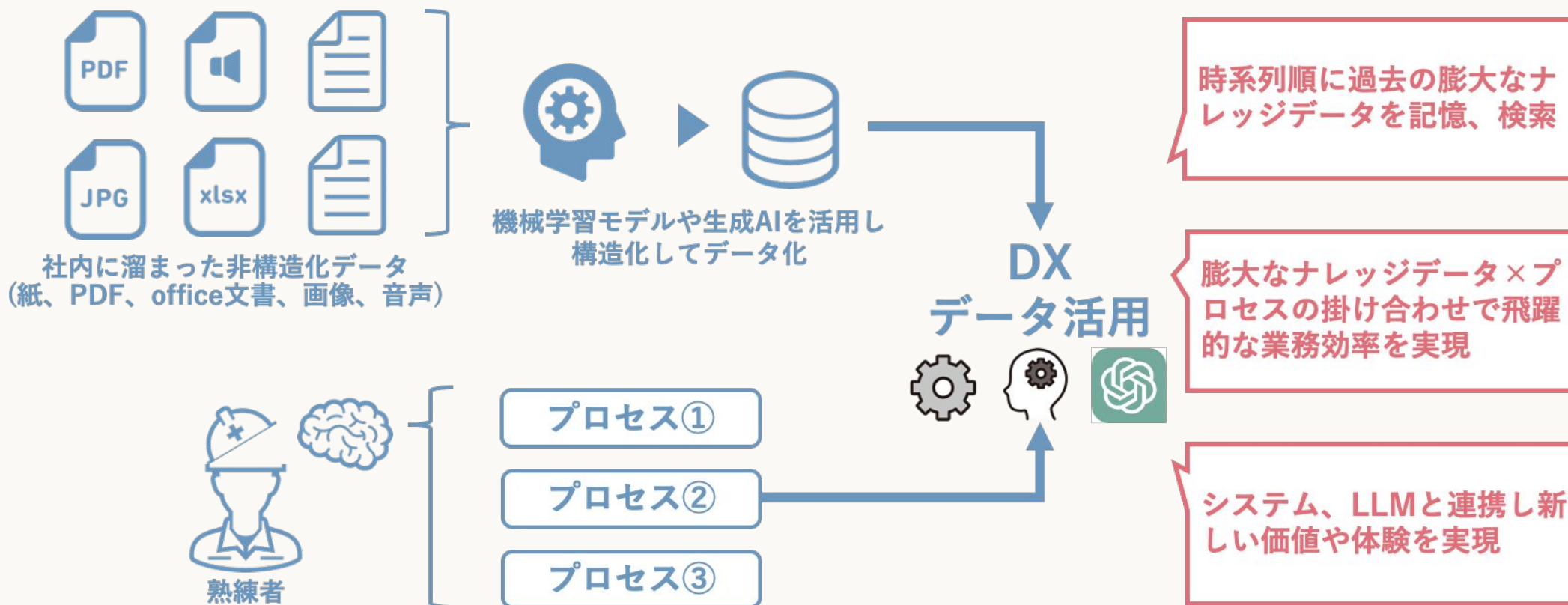
(多要素認証設定画面 ※組織単位でユーザーごとに設定が可能)



(認証画面 ※Azure AD連携)

マルチモーダルデータを資産に変えるアプローチ

非構造化データを構造化することでナレッジ活用を可能に



Airlake platformを使えば、データの構造化が簡単に



書面や手書き文字、PDFなどから分析可能なデータベースへ



請求書・報告書・設計図



Webデータ・提案資料



会話データ・問い合わせデータ

AI-OCR

アノテーション付与

自然言語処理

画像解析

動画解析

音声解析

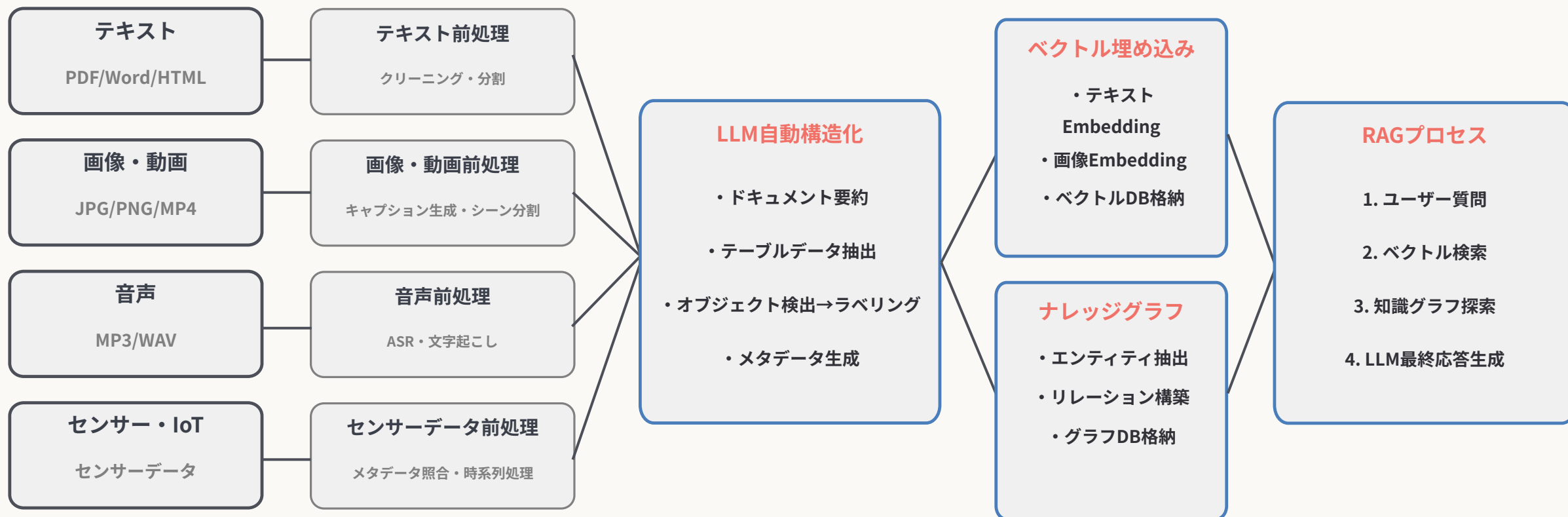
名前	サイズ	拡張子	作成者
3階_間取りB	500KB	png	yam...
5-10階_間取...	500KB	png	yam...
5-10階_間取...	500KB	png	yam...
4階_間取りA	500KB	png	yam...
4階_間取りB	500KB	png	yam...

構造化データ

提出日 ▾	氏名	天候	天候カテゴリ ▾	発生場所	発生場所_都道府県 ▾
2022-06-01	田中太郎	小雨	小雨	東京都北区3丁目	東京都
2022-06-01	鈴木弘	快晴	晴れ	東京都港区1丁目	東京都
2022-06-03	林ゆかり	霧が出...	霧	東京都八王子市...	東京都
2022-06-02	三浦佳奈	曇り	曇り	神奈川県川崎市...	神奈川県
2022-06-04	田村正	晴れて...	晴れ	神奈川県川崎市...	神奈川県
2022-06-01	佐々木遼	晴れ	晴れ	東京都港区3丁目	東京都
2022-06-05	小林さ...	かなり...	大雨	埼玉県さいた...	埼玉県
2022-06-05	加藤優	雨	大雨	神奈川県藤沢市...	神奈川県
2022-05-31	鈴木滯	雨	大雨	神奈川県藤沢市...	神奈川県
2022-06-04	木下翔一	晴れて...	晴れ	埼玉県蕨市...	埼玉県

テキスト・画像・音声など異なるモダリティのデータを統合的に活用可能に。

多様なデータソースから情報を取り込み、LLMで処理し、ベクトル検索と知識グラフを組み合わせた高度な検索を実現（マルチモーダルLLMを使いすぎるとコスト高に）



AI時代に、データに投資する＝文脈化を行うということ



ユースケース

非構造化データの活用方法

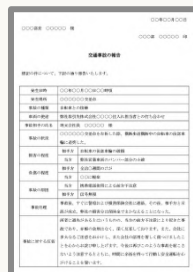
社内に眠る様々なデータを価値に変えることができます。

1 見積書/請求書



AI-OCRによるPDFの見積書/請求書を読み取って構造化し、類似見出し語検索により、多様なフォーマットの読み取りが可能に

2 報告書



構造化した報告書、ヒヤリハット内容をテキスト解析（固有表現抽出、共起分析、エンティティ検索、文書分類など）し、インサイトを可視化

3 図面設計書



設計図免状のデータを読み取り、類似図面を検索が可能に。
過去の販売実績や顧客属性などのデータと組み合わせ、最適な類似図面をレコメンド

4 顧客問い合わせデータ



お問い合わせ内容などをデータベースに蓄積。構造化して閲覧、検索を容易化させ、要素・要因ごとの分類や集計し、CS業務を効率化

5 広告・クリエイティブ



辞書登録によるNGワード検出や、誇大広告などの文章を学習した自然言語処理技術を用いて類似した文章を抽出、可視化。

6 営業・提案資料



営業メンバーが仕様した提案書をページ単位で構造化、検索ワードとの類似性に合わせて並び替えることで類似事例を検索を容易化

ユースケース①：設計資料、図面、過去トラのナレッジ活用



どの現場でも非効率な情報収集やナレッジの未継承といった課題が顕在



Problem 1



- どこにあるか分からない
- 1箇所に集まっていますが、どのドキュメントが適しているか分からない

見つからない

Problem 2



- ファイルの中身を見ないと内容が分からない
- 探している過去知見がなかなか見つからない

中身が分からない

Problem 3



- 経験を積んだ方が退職して確認する人がいなくなる
- 経験者のナレッジが蓄積できていない

経験者がいなくなる

ユースケース①：設計資料、図面、過去トラのナレッジ活用



過去から蓄積された設計資料、図面、見積書、事故報告などあらゆるデータを構造化し、ナレッジ化や業務エージェント化を実現



キーワード 🔍

検索

(データの関係性を可視化)

**ナレッジ抽出**

(RAGを活用した対話型のノウハウ抽出)

**自律タスク
実行**

(AI agent機能を利用したタスクの自動化)

ユースケース①：設計資料、図面、過去トラのナレッジ活用



生データ → 整理・加工 → 文脈・ノウハウによる情報抽出



AI検索

BI

データレイク

データウェアハウス

接続設定

転送設定

タスク

ワークフロー

リソース一覧

A製品の異音がするのですが、過去のトラブル履歴を教えてください。

検索

期間 直近12ヶ月 異音 故障 リコール/重大

あなたの質問
A製品の異音がするのですが、過去のトラブル履歴を教えてください。

Airlake ナレッジグラフサーチの回答（生成AI）
A製品に関する「異音」の過去事例を複数検出しました。主な発生箇所は冷却ファン周辺とギアユニットで、異音の原因はファン軸受の摩耗、固定ボルトの緩み、潤滑不足が中心でした。

代表的な対処方法（抜粋）

- ・ファンモーター交換（型番: FM-24A）／止音率 92%（再発なし：6ヶ月）
- ・固定ボルトのトルク再締結（規定 3.2N-m）＋ワッシャ追加／止音率 88%
- ・ギアユニットヘグリース補充（規格 NLGI #2）＋メッシュ噛み合わせ調整／止音率 85%

また、同様事例の発生ラインは第2組立ラインに集中しており、組立工程の締結チェック表が旧版のまま運用されていたことが再発要因でした。対策として、図面改訂REV.B以降は検査工程にトルク自動検証と聴音チェックを追加し、直近3ヶ月の異音発生率は37%低減しています。

A製品の過去トラブル発生頻度（直近12ヶ月）

期間	発生頻度
2024-10	3
2024-11	5
2024-12	5
2025-01	6
2025-02	3
2025-03	7
2025-04	6
2025-05	6
2025-06	10
2025-07	5
2025-08	4
2025-09	6

自然言語による問い合わせ

過去事例からの原因の推察

再発防止の提示

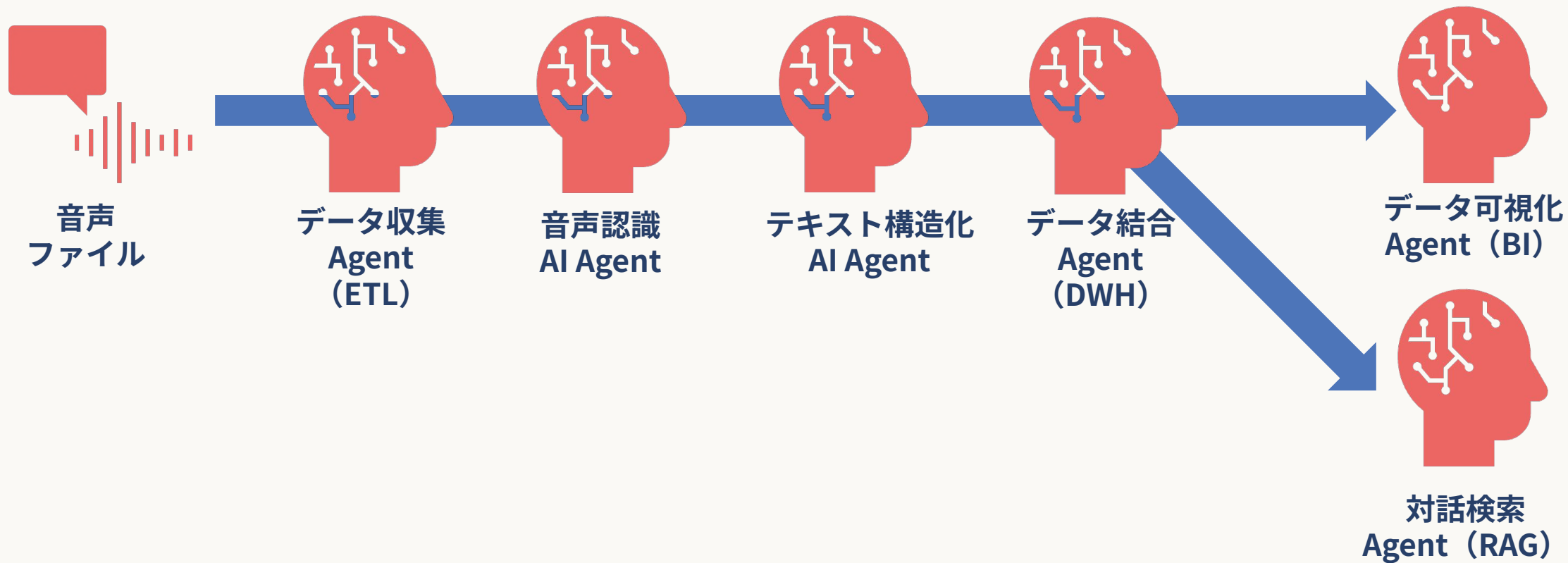
関連データのビジュアライズ化

（ナレッジグラフサーチ画面イメージ）

ユースケース②：音声ファイルを構造化



解説：音声ファイルをスケジュール実行でデータ分析



ユースケース②：音声ファイルを構造化



サービス利用料

Airlake platform : サービス利用料



ベースプラン

Base

月5万円～

税別

- 初期費用無料
- セキュアなデータ管理

お問い合わせ

スタンダードプラン

Standard

月15万円～

税別

- 初期費用400万円～
- 総合分析基盤

お問い合わせ

エンタープライズプラン

Enterprise

月40万円～

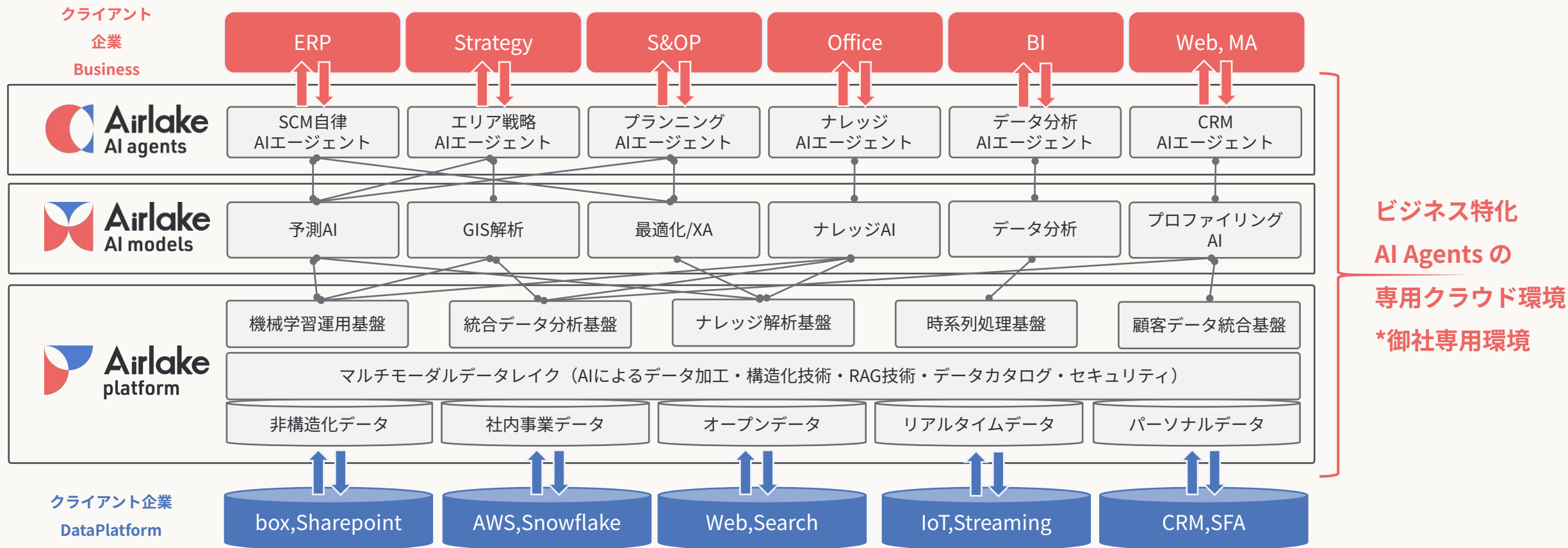
税別

- 初期費用1000万円～
- 高度なデータ整理と拡張検索機能

お問い合わせ

垂直型AIエージェント内製化のためのテクノロジーパートナー

データ基盤、AIモデル、AIエージェントの3層レイヤーは、テクノロジーの変化とともに、進化し続けます。



**AIフル活用の
フルマネージドサービスなので
早期にデータ分析PJの立ち上げが可能に。**



データの力で、組織を動かす